

医療事務関連授業 聴講生 募集要項

大手前短期大学の下記の授業科目につき、聴講生を募集します。

聴講生・科目等履修生あわせて、定員 20 名

A 医療事務①ユニット受講について

- ・「2 級医療秘書実務能力認定試験」（全国医療福祉教育協会）の合格を目指すものです。
- ・「2 級医療秘書実務能力認定試験」とは、医療事務スタッフとしての医療事務実務能力だけではなく、医学基礎や関連法規に関する知識、患者接遇や院内コミュニケーション能力を含めた医療秘書実務能力を客観的に判断する試験です。
- ・ユニットの授業科目：「医療事務と情報管理」「カルテ管理と会計」「医療業界と保険制度」の 3 科目をセットで受講してください。
- ・募集対象者： 2 級医療秘書の資格に関心のある人
- ・学期： 平成 30 年度 春学期（各科目 毎週 1 回 全 15 回）

※2 級医療秘書実務能力認定試験直前対策講座が無料で受けられます。

B 医療事務②ユニットの受講について

- ・「医師事務作業補助者実務能力認定試験」（全国医療福祉教育協会）の合格を目指すものです。
- ・「医師事務作業補助者実務能力認定試験」とは、医師事務作業補助者に必要な、関連法規、医学知識、個人情報保護法、医療用語、文書作成、電子カルテ等に関する知識、および文書作成能力を客観的に判断する試験です。
- ・ユニットの授業科目：「医療現場の文書」「医療関連法規」の 2 科目をセットで受講してください。
- ・医療事務②ユニットを修了すると、実務経験なしで「医師事務作業補助者実務能力認定試験」の受験が可能になります。
- ・募集対象者：医療事務経験者、または 2 級医療秘書講座修了者
- ・学期： 平成 29 年度 秋学期（各科目：木曜日 1・2 時限開講 全 15 回）

※医師事務作業補助者認定試験直前対策講座が無料で受けられます。

◆聴講生制度と科目等履修生制度について

両制度は本学で開講している正規科目を公開して、一般の方々に学びの機会を提供するものです。聴講生と科目等履修生の違いは、科目等履修生は、科目の試験を受けて合格すれば正式な単位が授与されますが、聴講生は試験を受けることはなく単位も授与されません。

○聴講生募集要項

1. 出願資格

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業したもの
- (2) 本学が前号と同等以上の学力があると認めたもの

2. 出願受付

(1) 出願期間

A：平成 30 年春学期 平成 30 年 2 月 1 日（木）～2 月 28 日（水）必着

B：平成 29 年秋学期 平成 29 年 8 月 1 日（火）～8 月 31 日（木）必着

(2) 提出先

大手前短期大学 教務課 聴講生・科目等履修生係

〒664-0861 伊丹市稲野町 2-2-2 TEL072-770-6334（代）

3. 出願手続

次の書類に検定料を添えて出願してください。

出願書類は、「聴講生出願書類在中」と朱書きして、書留で郵送してください。

- (1) 聴講願 本学指定のもの
- (2) 履歴書 市販のもの
- (3) 志望理由書 本学指定のもの
- (4) 連絡用アドレスシール 1 枚 本学指定のもの

検定料 3,000 円（郵便小為替にかえて、出願書類に同封すること）

※提出された出願書類及び納付された検定料は返還しません。

4. 選考方法

書類審査

5. 聴講許可・手続

聴講が許可された者は、「聴講許可書」を交付します。

許可された日より授業開始日の前日までに聴講料を納付してください。

聴講料： 医療事務②ユニット 2 科目 20,000 円

医療事務①ユニット 3 科目 30,000 円

※納付された聴講料は返還しません。

※別途、テキスト代が必要です。（約 5,000 円）

6. 修了者には、本学の履修ルールに基づき、受講修了証を交付します。

以上